

テクノロジーで 未来はもっと、耕せる。

肥沃な大地に必要なのは、雨や日差しだけじゃない。

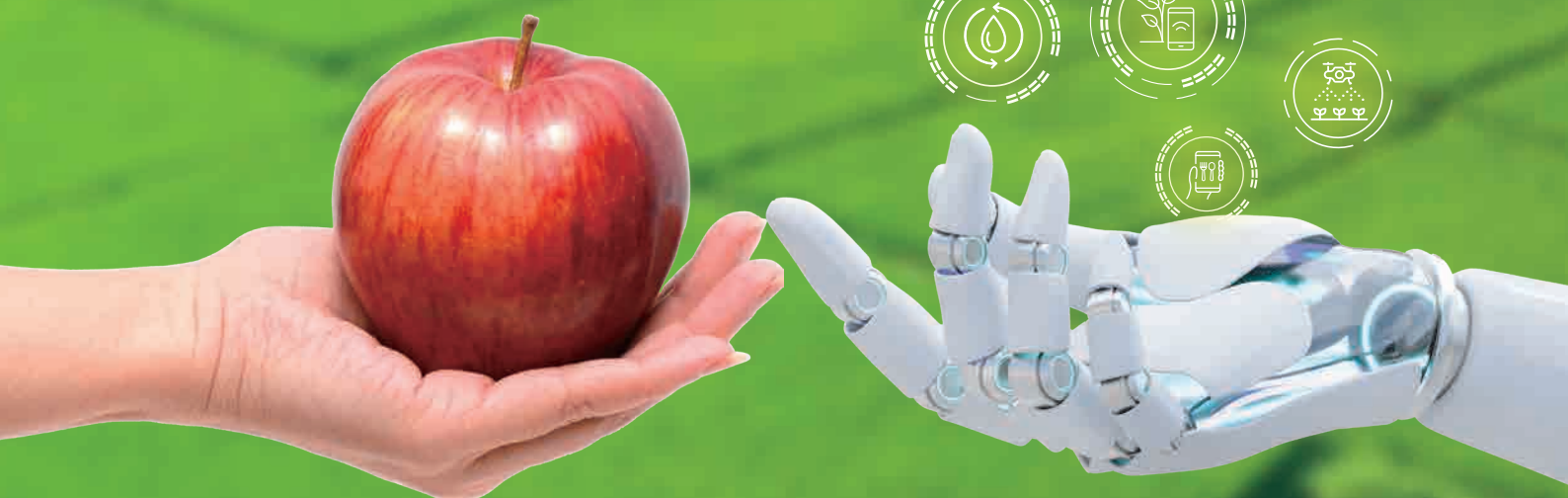
新しいアイデアと、
テクノロジーが生み出す可能性が、
未来の命を育てる。

食料問題、環境破壊、気候変動一
いま、世界は変革の手を待っている。

ここは、その一步を踏み出す場所。
自然とテクノロジーの力を融合し、
あなた自身の手で、未来を耕せる。

次に世界を動かすのは、情熱と技術だ。

中央大学に、情報農学部新設。
＜2028年4月開設予定／設置構想中＞



中央大学情報農学部(仮称)、誕生。

<2028年4月開設予定/設置構想中>

設置の理念

農業×テクノロジーを根拠とした学びで、農・食・環境分野の社会課題を解決に導く。

それが、中央大学情報農学部(仮称)が目指す未来。

日本の農業は、人口減少や高齢化、耕作放棄地の増加、気候変動、

食の安定供給など、さまざまな課題を抱えています。

こうした課題を、ドローンや農業AIなどの最先端テクノロジーを農業に活用する「AgriTech」で

解決に導くとともに、法的素養 アントレプレナーシップ 国際感覚 をもとに、

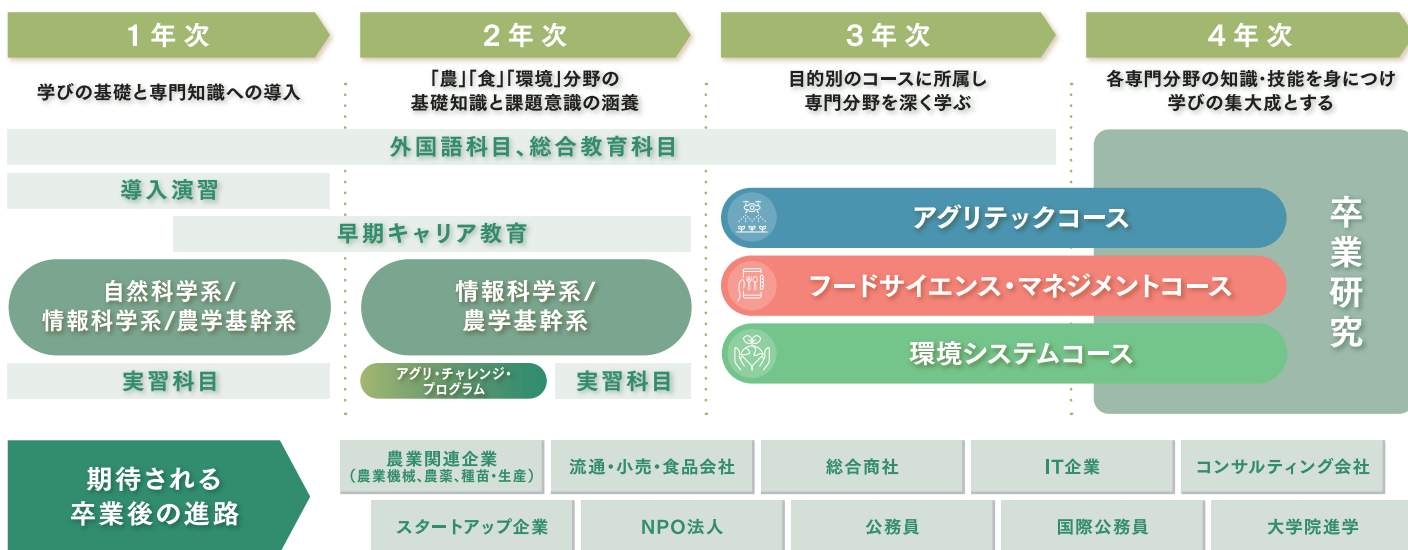
農 食 環境 の未来を切り拓きます。

こんな人にオススメ

- 食農産業に応用できる最先端テクノロジーを体系的に学びたい。
- 農業の課題に対するリアルな課題解決力や政策立案能力を身につけたい。
- 食のおいしさや安全性の科学的根拠を知り、食の未来について考えたい。
- 食に関するビジネスに興味がある。
- 環境問題についてグローバルな視点で考え、解決のための行動を起こしたい。
- 最先端の農業技術を活用して地域創生に携わりたい。



4年間の学びの流れ



中央大学 情報農学部 情報農学科(仮称)概要

学部・学科名称	情報農学部 情報農学科(仮称)
設置時期	2028年4月(設置構想中)
設置場所	多摩キャンパス
入学定員	297名(1学年)
収容定員	1,188名

多摩キャンパスアクセス

- 多摩モノレール「中央大学・明星大学駅」直結
- 京王動物園線「多摩動物公園駅」から徒歩約10分
- JR中央線「豊田駅」からバス約15分 バス停「中央大学」下車
- 京王線・小田急線「多摩センター駅」からバス約12分 バス停「中央大学」下車

お問い合わせ

情報農学部(仮称)開設準備室事務局 TEL:042-674-2427

<多摩キャンパス>

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

<中央大学 公式サイト>

<https://www.chuo-u.ac.jp/>

※本紙に記載の内容は設置構想中のものであり、今後の検討により変更する可能性があります。

受験生サイト

中央大学 受験生ナビ

Connect Web CHUO UNIV.

